



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月30日

上場会社名 東ソー株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4042 URL <https://www.tosoh.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 寿宣
 問合せ先責任者 (役職名) 上席執行役員 経営管理室長 (氏名) 米澤 啓 (TEL) 03-5427-5123
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	328,466	△17.1	17,643	△56.3	17,974	△57.1	11,713	△56.3
2020年3月期第2四半期	396,352	△6.6	40,417	△27.8	41,859	△31.1	26,773	△35.8

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 14,294百万円(△44.4%) 2020年3月期第2四半期 25,705百万円(△38.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	36.48	36.45
2020年3月期第2四半期	82.44	82.36

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	921,320	604,708	61.0
2020年3月期	886,591	609,660	64.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 562,217百万円 2020年3月期 567,546百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	28.00	—	28.00	56.00
2021年3月期	—	28.00			
2021年3月期(予想)			—	28.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	700,000	△11.0	60,000	△26.5	61,000	△29.0	38,000	△31.6	118.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期2Q	325,080,956株	2020年3月期	325,080,956株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	6,928,821株	2020年3月期	247,155株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期2Q	321,124,711株	2020年3月期2Q	324,779,542株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項等は、添付資料の4ページをご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算説明資料を当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P. 10
(セグメント情報等)	P. 11
3. 補足情報	P. 12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により経済・社会活動が制限され、内外需要が急速に冷え込んだことで景気は急速に悪化しました。世界経済については、いち早く経済活動を再開した中国では景気回復が顕著であるものの、欧米や新興国では感染者数は増加を続けるなど、経済活動の制限緩和や経済対策による需要回復には地域差があり、依然景気低迷の長期化が懸念される状況となっております。

このような情勢下、当社グループの連結業績については、売上高は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う世界的な需要収縮とそれによるナフサや海外製品市況の急落の影響で、3,285億円と前年同期に比べ679億円(17.1%)の減収となりました。営業利益は、販売量の減少や販売価格の下落が原燃料安の影響を上回ったことでの取引条件の悪化、製品受払差の悪化などにより、176億円と前年同期に比べ228億円(56.3%)の減益となりました。経常利益は、180億円と前年同期に比べ239億円(57.1%)の減益となり、親会社株主に帰属する四半期純利益については、117億円と前年同期に比べ151億円(56.3%)の減益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

石油化学事業

エチレン、プロピレン及びキュメンは、主に定修年による生産量の減少に伴い出荷が減少いたしました。また、ナフサ等の原燃料価格及び海外製品市況の下落により、製品価格が下落いたしました。

ポリエチレン樹脂は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要減少に伴い、国内輸出ともに出荷が減少いたしました。また、ナフサ価格の下落を反映して製品価格が下落いたしました。クロロプレンゴムは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要減少に伴い、アジア向けを中心に輸出が減少いたしました。

この結果、売上高は、前年同期に比べ281億円(33.7%)減少し554億円となり、営業損益は、製品の出荷減少に加え、オレフィン製品での販売価格の下落が原燃料安の影響を上回ったことによる取引条件の悪化やナフサ等原料価格下落による製品受払差の悪化により、前年同期に比べ58億円減少し5億円の損失となりました。

クロル・アルカリ事業

苛性ソーダは、生産量の増加に伴い輸出を中心に出荷が増加いたしました。また、海外市況の下落を反映し製品価格が下落いたしました。塩化ビニルモノマーは、生産量の増加に伴い出荷が増加し、また、海外市況及びナフサ価格の下落により製品価格が下落いたしました。塩化ビニル樹脂は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要減少に伴い、国内輸出ともに出荷が減少いたしました。また、海外市況の下落により製品価格が下落いたしました。

セメントは、内需が低調に推移し出荷が減少いたしました。

ジフェニルメタンジイソシアネート(MD I)は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要減少に伴い、国内輸出ともに出荷が減少いたしました。また、海外市況の下落を反映し製品価格が下落いたしました。ヘキサメチレンジイソシアネート(HDI)系硬化剤は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要減少に伴い、国内輸出ともに出荷が減少いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ284億円(19.3%)減少し1,190億円となり、営業利益は、ウレタン原料や塩ビ樹脂の出荷減の他、販売価格の下落が原燃料安の影響を上回ったことによる取引条件の悪化により、前年同期に比べ103億円(91.6%)減少し9億円となりました。

機能商品事業

エチレンアミンは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要減少に伴い、国内輸出ともに出荷が減少いたしました。

計測関連商品は、欧米向けを中心に液体クロマトグラフィー用充填剤の出荷が増加いたしました。診断関連商品は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要減少に伴い、欧米及び中国向けで体外診断用医薬品の出荷が減少いたしました。

ハイシリカゼオライトは、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による需要減少に伴い、自動車排ガス触媒用途を中心に出荷が減少いたしました。ジルコニアは、装飾品用途での出荷が増加いたしました。石英ガラスは、堅調な半導体市場に支えられ出荷が増加いたしました。

この結果、売上高は、前年同期に比べ75億円(8.0%)減少し867億円となり、営業利益は、主に新型コロナウイルス感染症拡大による販売数量減少の影響により、前年同期に比べ41億円(26.5%)減少し113億円となりました。

エンジニアリング事業

水処理事業は、電子産業分野における海外の半導体関連案件やメンテナンス工事等のソリューション事業全般は堅調に推移しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で設備投資の抑制・延期の動きがあったことなどにより、売上高は減少いたしました。

建設子会社の売上高は減少いたしました。

この結果、売上高は、前年同期に比べ16億円(3.2%)減少し479億円となり、営業利益は、水処理事業において電子産業分野を中心に受注環境等の影響で利益率が低下したこと等により、前年同期に比べ27億円(37.8%)減少し45億円となりました。

その他事業

商社等その他事業会社の売上高は減少いたしました。

この結果、売上高は前年同期に比べ22億円(10.4%)減少し194億円となりましたが、営業利益は前年同期に比べ1億円(8.7%)増加し14億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、現金及び預金の増加等により、前期末に比べ347億円増加し9,213億円となりました。

負債は、短期借入金増加等により、前期末に比べ397億円増加し3,166億円となりました。

純資産は、自己株式の取得等により、前期末に比べ50億円減少し6,047億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により急減速した国内経済は、感染拡大抑制と医療崩壊防止、経済活動維持のバランスを模索しながらも、5月を底に最悪期を脱したとの見方が増えてきております。一方、世界経済においては、中国などが本格的に経済活動を再開させ景気を急回復させる一方、欧州では感染再拡大を受け、社会・経済活動を再び抑制させる動きがあるなど、各地域の新型コロナウイルス感染症の感染状況及び各国政府の対応方法には地域差があり、今後新型コロナウイルス感染症の影響がどのような形で収束していくのか予想することは困難であります。また、通商問題に止まらず幅広い領域で尖鋭化する米中対立やEU・英国の通商交渉の難航など、偶発的な政治・経済リスクが世界経済に与える影響にも留意が必要であり、その先行きは依然予断を許さない状況にあります。

このような状況の下、当社グループといたしましては、まずはコロナ禍により消失した需要が徐々に回復していく中、それをいかに漏れなく捕捉していくかが下期の最大の課題であると考えております。原燃料・製品市況や為替の変動に適切に対応しつつ、販売数量の維持・拡大、コスト低減、製造設備の安定操業など、収益力の維持・強化に向けてあらゆる施策を実施してまいります。

通期の業績予想につきましては、2020年8月3日に公表した「2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において、2021年3月期の連結業績予想を「未定」としておりましたが、現時点で入手可能な情報をもとに、下記のとおり修正いたしました。

なお、通期業績における下期の前提については、国産ナフサ価格を32,000円/KL、為替レートを105円/US\$としております。

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想 (B)	700,000	60,000	61,000	38,000	118.84
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	786,083	81,658	85,963	55,550	171.03

詳細につきましては、本日公表しました「第2四半期連結累計期間の業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	98,822	138,139
受取手形及び売掛金	197,917	188,680
商品及び製品	103,972	98,764
仕掛品	9,478	12,927
原材料及び貯蔵品	46,134	43,552
その他	26,410	24,417
貸倒引当金	△656	△668
流動資産合計	482,079	505,814
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	103,052	111,304
土地	72,025	70,820
その他（純額）	130,325	129,218
有形固定資産合計	305,402	311,343
無形固定資産		
	4,454	4,772
投資その他の資産		
投資有価証券	52,235	55,410
退職給付に係る資産	19,057	19,437
その他	24,058	25,237
貸倒引当金	△695	△695
投資その他の資産合計	94,655	99,389
固定資産合計	404,512	415,505
資産合計	886,591	921,320

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	84,585	73,818
短期借入金	68,840	135,240
未払法人税等	9,082	6,020
引当金	13,657	10,998
その他	44,056	38,746
流動負債合計	220,223	264,825
固定負債		
長期借入金	27,018	21,689
引当金	1,635	1,855
退職給付に係る負債	20,988	21,113
その他	7,066	7,127
固定負債合計	56,708	51,785
負債合計	276,931	316,611
純資産の部		
株主資本		
資本金	55,173	55,173
資本剰余金	45,160	45,131
利益剰余金	468,085	470,685
自己株式	△237	△10,094
株主資本合計	568,182	560,894
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,997	8,036
繰延ヘッジ損益	-	0
為替換算調整勘定	△5,223	△6,286
退職給付に係る調整累計額	△409	△427
その他の包括利益累計額合計	△636	1,322
新株予約権	270	213
非支配株主持分	41,843	42,277
純資産合計	609,660	604,708
負債純資産合計	886,591	921,320

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	396,352	328,466
売上原価	297,114	254,967
売上総利益	99,238	73,499
販売費及び一般管理費	58,820	55,855
営業利益	40,417	17,643
営業外収益		
受取利息	217	215
受取配当金	810	865
持分法による投資利益	695	547
受取保険金	2,901	154
その他	1,117	945
営業外収益合計	5,742	2,728
営業外費用		
支払利息	569	694
為替差損	3,271	1,269
その他	460	434
営業外費用合計	4,301	2,398
経常利益	41,859	17,974
特別利益		
固定資産売却益	16	10
投資有価証券売却益	105	2,590
特別利益合計	121	2,600
特別損失		
固定資産売却損	2	763
固定資産除却損	1,002	1,192
投資有価証券評価損	-	23
特別損失合計	1,005	1,980
税金等調整前四半期純利益	40,976	18,594
法人税等	12,023	6,202
四半期純利益	28,953	12,392
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,179	679
親会社株主に帰属する四半期純利益	26,773	11,713

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	28,953	12,392
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△984	3,028
繰延ヘッジ損益	0	0
為替換算調整勘定	△1,848	△1,135
退職給付に係る調整額	△291	14
持分法適用会社に対する持分相当額	△123	△5
その他の包括利益合計	△3,247	1,901
四半期包括利益	25,705	14,294
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,676	13,672
非支配株主に係る四半期包括利益	2,028	621

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	40,976	18,594
減価償却費	16,317	20,012
退職給付に係る資産負債の増減額	△218	△225
受取利息及び受取配当金	△1,027	△1,081
支払利息	569	694
為替差損益(△は益)	110	180
持分法による投資損益(△は益)	△695	△547
投資有価証券評価損益(△は益)	-	23
固定資産売却損益(△は益)	△14	753
固定資産除却損	1,002	1,192
売上債権の増減額(△は増加)	20,601	8,647
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,700	3,750
仕入債務の増減額(△は減少)	△17,770	△9,885
その他	5,159	△11,395
小計	62,310	30,713
利息及び配当金の受取額	1,389	1,464
利息の支払額	△598	△645
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△16,093	△8,878
営業活動によるキャッシュ・フロー	47,007	22,653
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△30,291	△26,696
固定資産の売却による収入	271	836
投資有価証券の取得による支出	△136	△148
投資有価証券の売却及び償還による収入	273	3,882
貸付けによる支出	△1,500	△3,016
貸付金の回収による収入	1,501	2,172
その他	△2,794	△813
投資活動によるキャッシュ・フロー	△32,676	△23,783
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,801	67,765
長期借入れによる収入	4,120	1,610
長期借入金の返済による支出	△9,232	△7,918
自己株式の取得による支出	△3	△10,034
配当金の支払額	△9,078	△9,051
非支配株主への配当金の支払額	△308	△221
その他	△97	△42
財務活動によるキャッシュ・フロー	△12,798	42,106
現金及び現金同等物に係る換算差額	△756	△804
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	775	40,172
現金及び現金同等物の期首残高	92,094	97,235
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	-	△13
現金及び現金同等物の四半期末残高	92,870	137,393

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年5月12日の取締役会決議に基づき、自己株式6,778,600株の取得を行っております。

この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が9,999百万円増加し、当該自己株式の取得等により、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が10,094百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社については、法定実効税率を使用して計算した結果を計上しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング				
売上高								
外部顧客に対する 売上高	83,517	147,465	94,242	49,475	21,652	396,352	—	396,352
セグメント間の内部 売上高又は振替高	39,358	14,952	6,130	10,585	28,696	99,725	△99,725	—
計	122,876	162,417	100,373	60,061	50,349	496,077	△99,725	396,352
セグメント利益	5,315	11,233	15,359	7,199	1,310	40,417	—	40,417

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処理事業等を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング				
売上高								
外部顧客に対する 売上高	55,411	119,018	86,736	47,892	19,408	328,466	—	328,466
セグメント間の内部 売上高又は振替高	29,357	12,589	6,121	9,823	27,794	85,687	△85,687	—
計	84,768	131,607	92,857	57,716	47,203	414,153	△85,687	328,466
セグメント利益 又は損失(△)	△492	948	11,288	4,475	1,424	17,643	—	17,643

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処理事業等を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. 補足情報

2020年度第2四半期連結決算概要

2020年10月30日

東ソー株式会社

(1)業績

(単位:億円)

	2019年度 第2四半期	2020年度 第2四半期	増 減	2019年度	2020年度(予想)
売 上 高	3,964	3,285	△ 679	7,861	7,000
営 業 利 益	404	176	△ 228	817	600
経 常 利 益	419	180	△ 239	860	610
親会社株主に帰属する四半期 (当期)純利益	268	117	△ 151	556	380
1株当たり四半期(当期)純利益	82円44銭	36円48銭	△45円96銭	171円03銭	118円84銭

(2)指標

	2019年度 第2四半期	2020年度 第2四半期	増 減	2019年度	2020年度(予想)
為替[TTM期中平均](円/\$)	108.6	106.9	△ 1.7	108.7	106.0
為替[TTM期中平均](円/EUR)	121.4	121.3	△ 0.1	120.8	120.7
国産ナフサ価格(円/KL)	42,800	27,550	△ 15,250	42,925	29,775

設 備 投 資 額	297	271	△ 26	611	520
減 価 償 却 費	149	185	37	321	380
研 究 開 発 費	88	96	8	182	190
期 末 有 利 子 負 債	972	1,569	597	959	1,600
金 融 収 支	5	4	△ 1	8	3
自 己 資 本 比 率 (%)	63.8	61.0	△ 2.8	64.0	60.0
期 末 従 業 員 数 (人)	13,376	13,656	280	13,336	13,600

(注)億円未満は四捨五入

(3)トピックス

- 2020年7月 ナフサ分解炉効率化及びガスタービンの設置
(ガスタービンは2019年2月先行稼働)
- 2021年秋予定 クロロプレンゴム(CR)の生産能力を増強
- 2023年冬予定 臭素の生産能力を増強

(4) 事業セグメント別増減内訳

(単位:億円)

		2019年度 第2四半期	2020年度 第2四半期	増 減	増 減 要 因			
					数量差	価格差	交易条件	固定費差他
石油化学	売上高	835	554	△ 281	△ 110	△ 171	—	—
	営業利益	53	△ 5	△ 58	△ 28	—	△ 3	△ 26
クロル・アルカリ	売上高	1,475	1,190	△ 284	△ 106	△ 178	—	—
	営業利益	112	9	△ 103	△ 13	—	△ 67	△ 22
機能商品	売上高	942	867	△ 75	△ 45	△ 30	—	—
	営業利益	154	113	△ 41	△ 35	—	△ 7	1
エンジニアリング	売上高	495	479	△ 16	△ 16	0	—	—
	営業利益	72	45	△ 27	△ 27	—	0	0
その他	売上高	217	194	△ 22	△ 19	△ 3	—	—
	営業利益	13	14	1	1	—	0	0
合計	売上高	3,964	3,285	△ 679	△ 296	△ 383	—	—
	営業利益	404	176	△ 228	△ 103	—	△ 77	△ 48

(注)億円未満は四捨五入

(5) 業績予想

(単位:億円)

		2019年度	2020年度(予想)	増 減	2020年度(予想) 内訳	
					上期	下期
石油化学	売上高	1,591	1,186	△ 405	554	632
	営業利益	103	23	△ 80	△ 5	28
クロル・アルカリ	売上高	2,974	2,548	△ 425	1,190	1,358
	営業利益	282	229	△ 53	9	220
機能商品	売上高	1,850	1,823	△ 27	867	956
	営業利益	279	228	△ 51	113	115
エンジニアリング	売上高	1,015	1,052	37	479	573
	営業利益	127	94	△ 33	45	50
その他	売上高	430	390	△ 40	194	196
	営業利益	25	26	0	14	12
合計	売上高	7,861	7,000	△ 861	3,285	3,715
	営業利益	817	600	△ 217	176	424

(注)億円未満は四捨五入